

令和6年度「ひょうご安全の日のつどい」実施結果

震災30年の節目となる令和7年1月17日、震災の経験と教訓を地域や世代を超えて継承するため、「震災を風化させないー『忘れない』『伝える』『活かす』『備える』」に、新たに『繋ぐ』をテーマに加え、阪神・淡路大震災30年追悼式典として、「ひょうご安全の日のつどい」を開催した。

① 1.17のつどいー阪神・淡路大震災30年追悼式典ー

震災30年の節目の日を迎え、阪神・淡路大震災の犠牲となられた方々への哀悼の誠を捧げるとともに、安全・安心な社会づくりに向けて歩む決意について、国内外や次世代に強く発信する「1.17のつどいー阪神・淡路大震災30年追悼式典ー」を開催した。



「追悼式典」

【実施方針】

- ① 式典は、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、遺族を招待し、厳かに犠牲者の御霊を追悼するとともに、県内で防災・減災を学ぶ若者による追悼の灯りの献灯、小中高校生による県民のこぼや県内高校生が制作した絵画や書道を装飾するなど、震災を風化させず、未来へ伝えていく内容を盛り込んだ。
- ② 多くの方々を招くことができるよう県公館と神戸東部新都心（HAT神戸）の2会場で開催し、両会場を映像でつなぐなど一体的な式典とした。

1 場 所

兵庫県公館1階大会議室、HAT神戸（人と防災未来センター慰霊のモニュメント前）

2 時 間

11:45～12:40

3 参加人数

1,078人（県公館会場：404人、HAT神戸会場：674人）

4 次 第

内容	県公館	HAT神戸
	(開会前映像の放映)	(開会前映像の放映)
追悼の灯り	木村花乃音、辻旺誠、 西原悠翔 (兵庫県立東灘高等学校)	⇔ 森田悠、田中千恵美、 小山佳祐 (兵庫県立舞子高等学校)
献奏曲「G線上のアリア」	佐渡裕指揮・芸術監督と 芸術文化センター管弦楽団	→
開会の辞	兵庫県議会議長 浜田知昭	→
国家斉唱	全員	⇔ 全員
黙祷(12:00)	全員	⇔ 全員 (カリオンの鐘の鳴鐘： 神戸市立なぎさ小学校児童)
式辞	兵庫県知事 齋藤元彦	→
おことば	天皇陛下	→
ご来賓のことば	政府代表 坂井学 (内閣府特命担当大臣 (防災))	→
ご遺族代表のことば	ご遺族代表 武田眞理	→
献唱曲① 「しあわせ運べるように」	佐渡裕指揮・芸術監督と 芸術文化センター管弦楽団 神戸市立御影北小学校	⇔ 神戸市立灘の浜小学校
県民のことば	富永帆華 (淡路市立北淡小学校) 坂田詩恵奈 (西宮市立浜脇中学校) 細谷悠彬 (兵庫県立舞子高等学校)	→
1.17 ひょうご安全の日宣言	ひょうご安全の日推進県民会議 企画委員長 河田恵昭	→
献唱曲② 「アヴェ・ヴェルム・コルプス」	佐渡裕指揮・芸術監督と 芸術文化センター管弦楽団、 神戸市混声合唱団	→
献花	全員	⇔ 全員
閉式		

※ 矢印は、映像発信の方向を示す。

② 1.17 ひょうごメモリアルウォーク2025

阪神・淡路大震災から復興した街並みを歩き、風化しがちな防災意識を高めるため「1.17ひょうごメモリアルウォーク2025」を実施した。

実施にあたっては、HAT神戸・脇の浜（復興住宅）で開催された「震災30年メモリアルイベント ～未来へつながるふれあいと復興の絆～」と連携し、コースの一部に設定した。

- (1) コース：王子公園陸上補助競技場～HAT神戸
- (2) 距離：約4km
- (3) 時間：9:30～11:30
- (4) 参加者数：429名

③ 交流ひろば・交流ステージ

県民の防災・減災意識の向上を図るため、NPOやボランティアグループ、防災関係機関等による活動展示等を実施した。今回は震災から得た教訓と経験を次世代に繋いでいくため「若者への経験・教訓の継承」に重点を置いた展示等を実施した。

また、県内の若者グループによるステージや、防災・減災活動や復興支援活動にゆかりのあるアーティストらによるステージを実施した。

- (1) 時間 10:30～15:00
- (2) 場所 なぎさ公園
- (3) 内容

- 若者グループによる防災活動紹介、学校（高等学校、大学等）の防災教育の実践紹介
- 交流スペースを設け、地域住民と参加者との交流を創出
- 防災体験学習コーナー、起震車による地震体験、防災用品、備蓄物資（非常用食糧等）の展示紹介、住宅耐震化や室内安全対策の学習・相談コーナー、防災や震災復興等の活動状況紹介、兵庫県住宅再建共済制度PR、出展団体による炊き出し 等
- 神戸高校合唱部、神戸松蔭女子学院大学書道コース、姫路商業高校手話劇、舞子高校環境防災科によるステージ
- 兵庫県警察音楽隊によるミニコンサート、桂福丸による震災トーク、上田秀一郎による和太鼓パフォーマンス



[メモリアルウォーク]



[HAT神戸・脇の浜(復興住宅)]



[交流ひろば]



[交流ステージ]

(4) 新宮晋アートプロジェクト「元気のぼり」

メモリアルウォーク参加者や多くの来場者に鑑賞いただけるよう、交流ひろば会場付近に展示した。

- 新宮 晋（しんぐう すすむ）氏について
- ・造形作家であり世界的な彫刻家（三田市在住）。県立有馬富士公園「風のミュージアム」には、新宮氏が県に寄贈した12点の作品が常設展示されている。
 - ・東日本大震災をうけて、アートプロジェクト「元気のぼり」を立ち上げ、県内だけでなく海外を含む各地でワークショップを開催している。



[元気のぼり]

④ 防災訓練

安全で安心な社会づくりをめざし、防災関係機関と連携し、学生参加型（神戸市立渚中学校・県立舞子高等学校の生徒約100人）の防災訓練を、なぎさ公園周辺において実施した。

- (1) 時 間 13:00～15:00
(2) 場 所 なぎさ公園
(3) 内 容

① 訓練内容

- 要支援者等避難誘導訓練 【実施機関：兵庫県、JRAT】
- 初期消火・担架搬送訓練 【実施機関：神戸市消防局】
- 救出救助訓練（陸） 【実施機関：兵庫県警】
- 救出救助訓練（海） 【実施機関：神戸海上保安庁】
- 応急措置訓練 【実施機関：(公社)兵庫県看護協会】
- 心肺蘇生法訓練 【実施機関：日本赤十字社兵庫県支部】

② 展示関係

- 起震車による地震体験 【実施機関：兵庫県】
- 特殊車両、巡視船はるなみ、エアクッション艇等の展示 【実施機関：訓練参加機関】



[要支援者等避難誘導訓練]



[心肺蘇生法訓練]



[エアクッション艇展示]

地域のつどい

安全で安心な社会づくりをめざし、各県民局・県民センターを中心に、各地域の特性を踏まえた「ひょうご安全の日 地域のつどい」を実施した。

令和6年度「ひょうご安全の日」地域のつどい(実績)

地域	事業名	実施日	参加人数	実施場所	実施概要	実施主体
1 神戸	「ひょうご安全の日」 神戸地域のつどい	R6.12.3	40	新長田合同庁舎 1階 県立神戸 生活創造セン ター	<震災継承> ・「阪神・淡路大震災30年語らいの場～震災30年を超えて伝えたいこと～」 ※県立舞子高校環境防災科卒業生有志で取り組む『語り継ぐ』続編プロジェクトを中心に、震災について語らうイベントを開催	『語り継ぐ』続編プロジェクト (兵庫県立舞子高等学校環境 防災科卒業生有志) (共催) 神戸県民センター 県民運動室総務防災課 (TEL:078-647-9107) 県立神戸生活創造センター
		R7.1	新長田合同 庁舎への来 庁者	新長田合同庁舎 1階	<防災啓発> ・「振り返る阪神・淡路大震災」広報パネルの展示(1.6～1.17) ・「1.17のつどい(追悼行事)」のリアルタイム放映(1.17)	神戸県民センター 県民運動室総務防災課 (TEL:078-647-9107)
		R7.1.13～ R7.1.19	新長田合同 庁舎への来 庁者	新長田合同庁舎 1階 展示ギャラリー	<震災継承> ・「遺構・神戸の壁保存継承展」 ※ 神戸大空襲、阪神・淡路大震災を経ても遺る「神戸の壁」 の写真展	リメンバー神戸プロジェクト 北淡震災記念公園 (共催) 神戸県民センター 県民運動室総務防災課 (TEL:078-647-9107) 県立神戸生活創造センター
		R7.1.18 (第3土曜 日)	160	湊川隧道	<鎮魂行事> 湊川隧道定期一般公開「1.17希望の灯り」 ※ 湊川隧道内にLEDろうそくを並べ「希望の灯り」を灯す	湊川隧道保存友の会 (神戸土木事務所の委託事 業)
2 阪神南	「ひょうご安全の日」 阪神南地域のつどい 阪神南地域「企業BCP策 定推進」シンポジウム	R7.1.9	150	尼崎市中小企 業セン ター	・基調講演「南海トラフ巨大地震と企業の事業継続～想定外の事態に備える～」 ・管内企業のBCP事例紹介 ・県による地震津波防災対策の現状やBCP導入状況報告	兵庫県阪神南県民センター 県民運動室総務防災課 (TEL:06-6481-4543)
3 阪神北	「ひょうご安全の日」 阪神北地域のつどい 『阪神北ぼうさいミーテ ィング』	R7.1.11	153	伊丹市立図書館 ことば蔵	<イベント> ・阪神北県民局が作成した「ひょうご学ぼう災かるた」を用いたかるた大会を開催 《講演》 ・「災害時における要配慮者への支援」 <地域の防災力向上> ・阪神北地域の防災士・防災リーダーの会による活動報告及び意見交換会	阪神北県民局 総務防災課 (0797-83-3117)
4 東播磨	「ひょうご安全の日」 東播磨地域のつどい	R6.12.16	55	加古川総合庁舎	(防災研修) ・「能登半島の被災地に行き見て感じた現状」 ・「阪神・淡路大震災の状況と復興までに直面した課題」 ・「震災を経て退官した防災・減災対策の重要性と災害に備えて行政職員に実践してほしいこと」	東播磨県民局 総務防災課 (TEL:079-421-9289)
5 北播磨	「ひょうご安全の日」 北播磨地域のつどい	R7.1.17	200	イオンモール加 西北条	・防災啓発パネル展示(県民局) ・防災教育・防災活動紹介パネル展示(関西国際大学) ・兵庫県住宅再建共済出前受付	北播磨県民局 総務企画室総務防災課 (TEL:0795-42-9318)
6 中播磨	「ひょうご安全の日」 中播磨地域のつどい	R7.1.17	970	姫路駅北にぎわ い交流広場	・防災情報発信、防災グッズ体験、保存食の試食・販売等の実施 ・「1.17のつどい」中継映像の放映 12時には黙禱を実施 ・ステージにおいてモリアルコンサートの実施 ・FMラジオ局 (FM GENKI)による生中継の実施 (実施団体) NPO法人コムサロン21、姫路市、姫路市社会福祉協議会、 コープこうべ7地区本部、兵庫県防災士会 等	中播磨県民センター 県民運動室総務防災課 (TEL:079-281-9040)
7 西播磨	「ひょうご安全の日」 西播磨地域のつどい	R7.1.21	31	西播磨総合庁舎	・防災講演 ・防災に関する意見交換 ・防災パネル展示	西播磨県民局 総務防災課 (TEL:0791-58-2112)
8 但馬	「ひょうご安全の日」 但馬地域のつどい	R7.1.6～ R7.1.17	豊岡総合庁 舎への来 庁者	豊岡総合庁舎中 2階ロビー	(防災啓発) ・パネル展示(災害時の様子、防災・減災の取組) ・映像上映(災害発生メカニズム等) ・フェニックス共済のPR	但馬県民局 総務防災課 (TEL:0796-26-3616)
9 丹波	「ひょうご安全の日」 丹波地域のつどい	R7.1.17	136	丹波市立竹山小 学校	<「ひょうご安全の日宣言」宣誓> <防災講話> ・阪神・淡路大震災、能登半島地震について <防災学習> ・防災クイズ ・地震体験者訓練 ・自衛隊車両見学・災害現場活動説明 ・消防ポンプ車放水 ・阪神・淡路大震災、平成26年丹波市豪雨災害パネル展示	丹波県民局 総務防災課 (TEL:0795-73-3721)
10 淡路	「ひょうご安全の日」 淡路地域のつどい	R7.1.17	250	北淡震災記念公 園	<追悼行事> ・主催者、遺族代表等による精霊流し ・犠牲者への黙禱 ・犠牲者への鎮魂の祈りと復興への想いを込めて、来場者と共に全員で合唱 ・主催者、遺族代表等による献花 ・ひょうご安全の日宣言の読み上げ	淡路県民局総務防災課 (TEL:0799-26-2012) 淡路市 株式会社ほくだん